

生産者の声 マルキ苺園

木村さん



「観光いちご園をいつごろから始めたのですか？」

「父が25年前からやっていて、3年前から本格的にやるようになりました。組合にも出るようになりました。」

「規模はどのくらいですか？」

「あまり大きくやっていないのですが37aです。」

「いちごの品種は何を作っていますか？」

「さちのか、ふさのか、とちおとめ、やよいひめです。」

「従業員は何人ですか？」

「主に父、母、私の3人です。忙しい時期には妻に直売所のほうを手伝ってもらいます。」



高設栽培で摘みやすいハウス

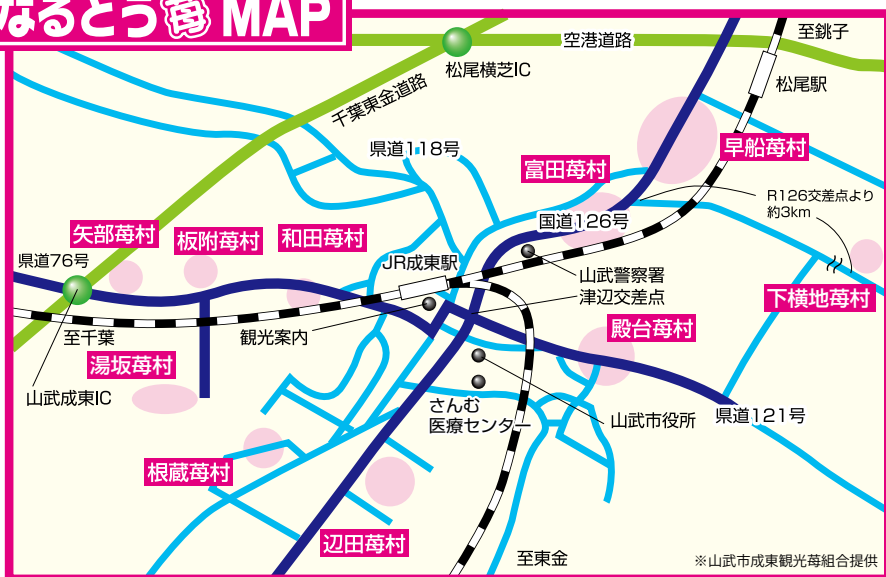
「いちごをつくるのに心がけていることは何ですか？」
「常に圃場をきれいにし管理面に気をつけています。」

「これからの目標はなんですか？」
「まだまだ私は始めたばかりなので勉強することがたくさんあります。組合員や父にわからない事を聞いたり常に勉強ですね。」

「うちは、『さちのか』がメインですが他の品種も挑戦してみたいですね。」

「また、研究を重ねてお客さんが喜んでくれるような、おいしいいちごの新種にも挑戦したいです。」

なるとう苺MAP



山武市成東観光苺組合
組合長 広口 さん

これからも観光いちご園を盛り上げます

「今、組合加入いちご園数は20軒ほどあり、各いちご園ごとに後継者が独自の新しい取り組みをしています。ジャムやお菓子などオリジナルの商品も試みています。」
「ぜひ、観光いちご園に足を運んでください。たくさんのおいちごでお待ちしています。」

「今、農業はとても厳しい時代です。私たちは、ひとりでも多くのお客さんに食べてもらい、『山武市のいちごはおいしいね。また山武市に行ってみようね』と言ってもらえるようにみんなで力をあわせて盛り上げていこうと思います。」

問 山武市わが街ご案内処

☎ 0475 (82) 2071



◀オリジナル商品